

【技術の名称】 Shimz-Loop 継手梁工法 一端部にループ状の継手を設ける鉄筋コンクリート造梁工法	性能証明番号：GBRC 性能証明 第 08-25 号 性能証明発効日：2009 年 3 月 3 日 【取得者】 清水建設株式会社
---	--

【技術の概要】

本技術は、柱梁接合部から突出させた梁主筋先端の U 形部とプレキャスト梁部から突出させた補助主筋先端の U 形部を、設計・施工指針で定義した梁端部でループ状に重ね継ぐとともに、梁端部に現場打ちコンクリートを打設して構築する鉄筋コンクリート造梁工法である。本工法によると、双方の U 形部を嵌め合わせた重ね継手のループ部は、内包するコンクリートを拘束するため、梁主筋の引き抜き変形が起こり難い。また、梁主筋は、梁端部コンクリートのひび割れ損傷低減の目的より、梁端部付根側の付着を除去する場合がある。

【技術開発の趣旨】

本工法は、プレキャスト鉄筋コンクリート造梁の設計および施工に際し、設計で要求される構造性能を確保しつつ、施工性の向上および工期短縮を意図して開発されたものである。

【性能証明の内容】

申込者提案の Shimz-Loop 継手梁工法による鉄筋コンクリート造梁は、長期荷重時に使用上支障となるひび割れ等の損傷、ならびに短期荷重時に修復性を損なう恐れのある損傷を起こさず、また同工法設計・施工指針に従い求めた終局耐力以上の耐力を有すると判断される。



写真 1. 試験体の配筋状況

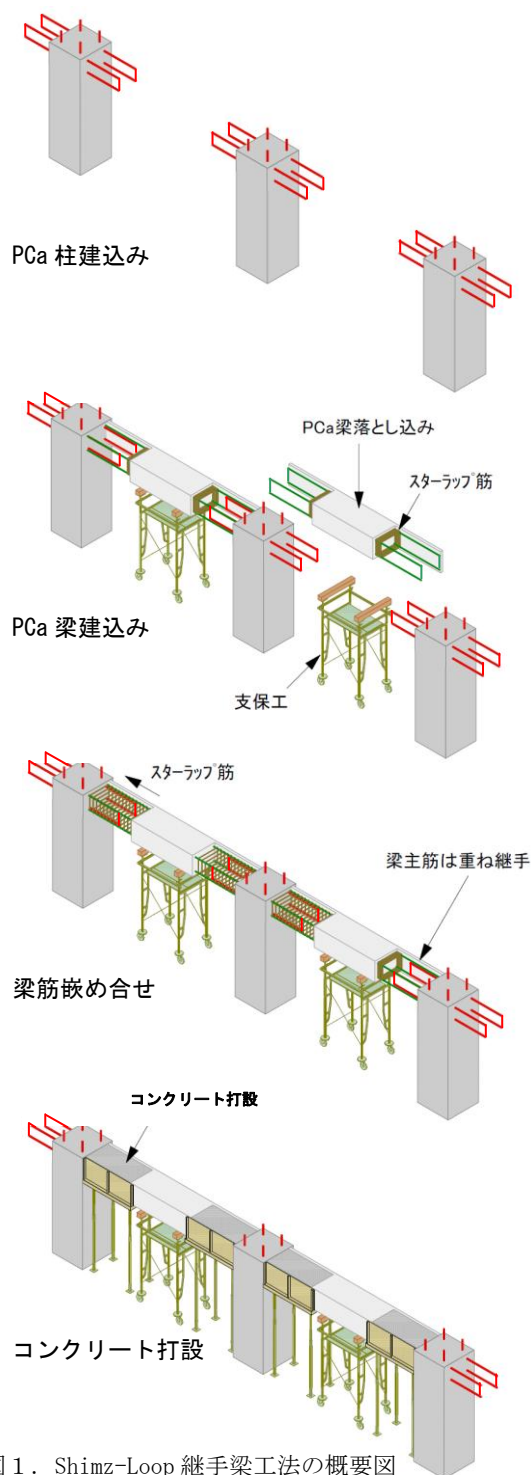


図 1. Shimz-Loop 継手梁工法の概要図

【本技術の問合せ先】

清水建設株式会社 技術研究所

担当者：塚越 英夫

E-mail：tsuka@shimz.co.jp

〒135-8530 東京都江東区越中島 3-4-17

TEL：03-3820-6412

FAX：03-3820-5959